

第2学年 社会科

教科のねらい	
①	社会的事象について興味、関心をもち、課題に対して自分の力で考え、行動して解決できる力を付ける。
②	課題の追求には様々な資料、方法があることを知り、適切に活用して問題解決につなげる力を付ける。
③	様々な視点から課題を考察し、まとめ、発表する力を付ける。
④	社会的事象に対する理解を深め、知識を身に付ける
	↓ 具体的には
	〈地理〉世界との関わりの中から日本を学ぶ。 地図や統計資料などを用いて調べ方や学び方を身に付け、問題意識を持って課題を解決する力を付ける。 文章だけでなく写真や図などを使った様々な資料のまとめ方を身に付け、自分の研究成果を発表する方法を学ぶ。
	〈歴史〉人物や出来事など様々な視点から日本と世界の歴史について学ぶ。 時代の流れを理解するとともに現代との接点を知り、さまざまなテーマを持って平和のあり方を考え、未来に対してどう関わっていくかを考える。

☆学習を進めるにあたって

使用教材	教科書 『中学社会 歴史』（東京書籍） 『中学生の地理』（帝国書院） 地図帳 『中学校社会科地図』（帝国書院） 副教材 『社会の自主学习 地理2』（新学社） 『社会の自主学习 歴史2・3』（新学社）	持ち物	教科書 地図帳 ノート ファイル
学習の進め方	<授業では> ○今日の授業では何を学習するのかを確認し、目的意識をもって臨もう。 ○ノートには黒板に書かれたことと、自分で気づいたこと調べたことをノートに工夫してまとめよう。また、授業で配布されたプリントも工夫をしてはろう。 ○分かったことや、自分の考えをノートにまとめ、積極的に発表しよう。 ○みんなの意見を聞いて、考えを深めるなどして他の人とも協力して学習に取り組もう。 ○学習課題をじっくり考え、分かったこと、課題を解決できたことに自信をもとう。 ○ノート・ワーク等の提出物は期日を守ろう。 <家庭学習では> ○教科書、ワークや授業でまとめたノートの見直しをし、復習を進めよう。その際、重要語句の意味や漢字がしっかり分かり、書けるようにしておこう。 ○ポイントは声に出して、書いて覚えよう。 ○テストで間違えた問題は復習しておこう。 ○普段から新聞やテレビのニュースから日本と世界での出来事で、分からなかったり、興味をもったりしたことがらはすぐに調べる習慣を身に付けよう。		
学習上の注意等	○「なぜ？」という疑問をもとう。 ○ノートには自分の意見や他の人の意見もしっかり書こう。 ○テストやワークで間違ったところは、何度でも教科書やノートで振り返ろう。 ○わからないことや気になること、疑問に思うことがあればすぐに調べよう。 ○地名や重要語句は漢字で書けるようにしておこう。 ○それぞれの国や地域の特色、各時代の出来事の流れを大まかにつかむことを心がけよう。 ○地理は、地図帳を活用し、それぞれの地域の特色から人々の生活を考えよう。歴史は、年表を活用し、各時代の出来事の流れを大きくつかもう。		

☆学習内容および評価について

学 習 計 画				評価にあたって		
学 期	月	単 元 計 画	試 験	評価観点		評 価 の 場 面・方法
1	4	〈地理的分野〉 第1章 日本の姿	期末	社会的 事象への 関心・意 欲・態度	*課題に対して積極的に解決しようとしたか。 *学習を通じて新たな課題をもつことができたか。 *意欲をもって授業に取り組もうとしていたか。 *学習した内容をどれだけ振り返ろうとしているか。 *世の中の様々な事柄に興味をもっているか。	・授業への取り組み姿勢、態度 ・ノート、ワークへの取り組み ・宿題等の提出物 ・各種テストなど
	5	(日本の領域と領土問題、都道府県、さまざまな地域区分)				
2	6	第2章 世界と比べた日本の地域的特色 1 節 自然環境の特色 2 節 人口の特色	中間	社会的 な思考・判断・表現	*課題に対し資料に基づいて多面的に考察することができたか。 *学習を通して、新たな課題をもつことができたか。 *物事の変化を把握し、その背景を様々な面から考えることができたか。 *調べたり考えたりした経過や内容を、分かりやすくまとめたり表現したりすることができたか。	・授業中の発言の内容やノートの記述内容 ・各種テストなど
	7	第3章 日本の諸地域 1 節 九州地方 2 節 中国・四国地方				
	8	3 節 近畿地方				
	9	4 節 中部地方				
	10	5 節 関東地方 6 節 東北地方 7 節 北海道地方				
	11	〈歴史的分野〉 第4章 近世の日本 1 節 ヨーロッパ人との出会いと全国統一				
	12	2 節 江戸幕府の成立と鎖国 3 節 産業の発達と幕府政治の動き				
3	1	第5章 開国と近代日本の歩み 1 節 欧米の進出と日本の開国	学年 末	資料 活用 の 技能	*様々な資料を収集し、適切に選択することができたか。 *様々な資料を読み取ったり図表にまとめたりできたか。	・授業での資料の読み取りなどの取り組み ・ノートやレポートなど ・各種テストなど
	2	2 節 明治維新				
	3	3 節 日清・日露戦争と近代産業				
				社会的 事象について の知識・理解	*特色をとらえる方法や視点を自分なりに活用することができたか。 *様々な社会の事柄の内容とその意味を、自分の言葉でまとめることができたか。 *わかったことやまとめたことを、知識として身に付けることができたか。 *つながりの広さや関係を把握することができたか。	・授業での取り組み ・各種テストなど ・ノートやレポートなど